

「認知症の疑いがあります。」

明日、あなたが若年性認知症と診断されたら、どうしますか？

『若年性認知症』という言葉は知っていても、利用できる制度や悩みを聞いてくれる相談窓口、支援をしてもらえるサービス 等に関して、多くの方は知らないと思います。そして、今の仕事や家庭のことは…どうなっていくのだろうと悩むはずです。

今、広島市内には『若年性認知症』と診断された人が約 550 人いるといわれています。今は身近にいないくても、明日関わる事になるかもしれない『若年性認知症』の理解を深め、その本人・家族が住み慣れた地域での暮らしを安心して継続できるよう、一緒にみんなで考え、話し合ってみませんか。

時 間 平成 31 年 1 月 29 日(火) 18:30 ～ 20:30

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ
(広島市中区袋町 6-36 TEL082-545-3911)

内 容 ワールド・カフェ ～ 当事者の声(DVD)を聴いて一緒に考えよう ～
もし自分だったら何がして欲しい？何ができる？

コメンテーター：岡田 眞理 氏 (広島市認知症地域支援推進員)

定 員 40 名 (先着順)

参加費 500 円 (資料+お茶代)

主 催 若年性認知症の本人・家族の地域生活支援を考える会

申込み **1月25日(金)まで** にFAX(082-247-6021)にてお申込み下さい。
※ 申込み完了の連絡をさせていただきます。連絡がなかった場合、お問い合わせください。

< 参加申し込み >

所属(会社名)	
参加者名	
F A X	
E-mail	
懇親会への参加	ご出席 / ご欠席

※ 当日、懇親会に参加希望者は 3,500 円を受付の際にお支払いください。

※ お問い合わせ：なぎりハビリ訪問看護ステーション 波之平(なみのひら)まで TEL082-824-8123